

ウッドデザイン賞^{※1}2017 優秀賞（林野庁長官賞）受賞 木造建築用高性能床遮音システム「Mute床遮音システム」

三井ホーム株式会社（本社：東京都新宿区、社長：市川俊英）は、このたびウッドデザイン賞運営事務局主催の「ウッドデザイン賞2017 ソーシャルデザイン部門^{※2}」において木造建築用高性能床遮音システム「Mute床遮音システム」が、同賞の受賞作品250点の中から優秀賞（林野庁長官賞）に選出されましたのでお知らせ致します。

※1、ウッドデザイン賞（主催：ウッドデザイン賞運営事務局 林野庁補助事業）

は、2015年より実施され、今年で3回目となります。

木の良さや価値を再発見させる製品や取り組みについて、特に優れたものを消費者目線で評価し、表彰する顕彰制度です。

これによって、“木のある豊かな暮らし”が普及・発展し、日々の生活や社会が彩られ、ひいては国産財の需要が拡大し、適正な森林整備が進むことを目的としています。



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2017


※2、ソーシャルデザイン部門 ～木を使って地域や社会を活性化しているもの～

木を使うことで森林や地域の活性化に貢献している、人材を発掘・育成している、建築・空間、木製品、コミュニケーション、技術・研究など。

この度受賞しました「Mute床遮音システム」は、上階からの衝撃音を一般的な鉄骨住宅の床遮音仕様（ALC厚100mm相当）と比べ約4分の1に低減することが可能であり、その遮音性を木造建築最高レベルまで高めるとともに、木の特性を活かした高い衝撃吸収性により快適な歩行感を実現します。また、本システムは、木造建築の用途拡大・大規模化が求められているなか、大規模木造施設建築における遮音性能向上にも寄与する技術であることが高く評価されました。

当社は今回の受賞を通じて、木造建築用高性能床遮音仕様「Mute床遮音システム」のより一層の認知拡大を目指すとともに、ウッドデザインが目指す社会づくりに貢献できるものづくり、ことづくりに努めてまいります。

「&EARTH」ロゴについて

三井不動産グループでは、グループのロゴである「（アンド）」マークに象徴される「共生・共存」、「多様な価値観の連繋」の理念のもと、グループビジョンに「&EARTH（アンド・アース）」を掲げ、当社グループのまちづくりが常に地球とともにあることを認識し、人と地球がともに豊かになる社会をめざしています。

【本件に関するお問い合わせ先】

三井ホーム株式会社 広報部

担当 高根・清宮

電話 03-3346-4649 FAX03-3346-4400